

交通のご案内



- 東武スカイツリーライン(日比谷線)(半蔵門線)**
 北越谷駅(西口)→車で7分
 越谷駅(西口)→車で7分(銀座50分、上野40分)
 - 当院では下記の時刻にて送迎バス(無料)を運行しております。当院へのご診察・ご面会の際はお気軽にご利用下さい。(日・祝祭日・年末年始を除く)
 - 武蔵野線**
 南越谷駅→車で10分、東川口駅→車で10分
 - 埼玉高速鉄道(南北線直通)**
 東川口駅→車で10分
- ※尚、お急ぎの方は病院西側停留所より、越谷駅行きのタローズバスが運行しておりますので、そちらをご利用下さい。(有料)

送迎バス時刻のご案内

北越谷駅西口 発	病院本館前 発
8 40	(新)・・・新越谷駅行き
9 30	(北)・・・北越谷駅行き
10	8
11 15	9 15(北)
12	10 00(新)
13 ※45	11 00(北) 45(新)
14	12
15 ※45	13 (出)20(新) ※30(北)
16	14 ※15(新)
	15 ※30(北)
	16 ※15(新)
	17 ※00(北) ※55(新)
	18 ※40(新)

新越谷駅西口 発
8 00
9
10 15
11
12 00
13
14 ※30
15
16 ※30

●※は土曜日運休です。ご注意ください。
●途中下車希望の方はご乗車の際に運転手までお申し出下さい。

タローズバス 越谷駅西口～県民健康福祉村

越谷駅西口 発				越谷誠和病院前 発			
県民健康福祉村行き				越谷西口行き			
平日	時	土	日・祝	平日	時	土	日・祝
	6			43	6		
50 35 00	7 10			50 33	7 43		
50 35 20 05	8 00 20 50	40		58 35 05	8 33		
45 15	9 20 45	35		53 28	9 03 28	18	
40 10	10 25	25		53 23	10 08 43	08	
55 35 10	11 00 35 50	35		58 38 18	11 18 33 50	18 50	
50 35 15	12 05	05		50 33 18	12 58		
35 05	13 15 45	40		48 18	13 28	23	
35 05	14 30	30		48 18	14 13 43	13	
45 25 05	15 00 25	25		48 28 08	15 08 43	08	
50 35 20 05	16 00 30	40		50 35 20 03 00	16 03 15	23	
45 05	17 35	35			28 17 18	18	
20 18	25			43 03	18 08		
20 00	19			58 03	19		
15	20				20		

診療統計 2019年12月～2020年11月 (月平均)

外来延べ患者数	63,458名(5,288名)	紹介患者数	2,928名(244名)
入院延べ患者数	61,870名(5,155名)	手術件数	1,589件(132件)
1日平均外来患者数	214名	内視鏡件数	1,483件(123件)
救急搬入数	2,285名(190名)		



シンパシー
Sympathy



理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足頂ける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

患者様の権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
社会的地位、信条、障害の有無などに関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人としての人格が尊重される権利
個人の人格、価値観などが尊重され、医療従事者との協力関係のもとで医療行為を受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利
自分が受ける治療の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明を受ける権利があります。
4. 自分が受ける医療行為を選択する権利
治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。別の医療機関の意見セカンドオピニオンを聞きたいというご希望も尊重します。
5. 自分が受けている医療について知る権利
自分が受けている医療について、質問することができ、診療録の開示を求める権利があります。
6. 個人のプライバシーが守られる権利
診療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。



新棟完成に当たって

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が収束しない中、当院では新棟が昨年8月末に完成しました。思い起こせば一昨年の猛暑の中、建設工事がスタート、途中新型コロナウイルス感染症の影響で工事が中断した時期もありましたが、9月には無事引っ越しも完了しました。



越谷誠和病院
院長 吉永圭吾

コロナ禍でお披露目もままならぬ中、ここで簡単に新棟をご紹介させていただきます。新棟には急性期病棟、外来、検査、健診部門が入っています。別の管理棟に医局、会議室、更衣室、保育室をまとめることにより、急性期病棟は広い面積を確保でき、これまでの1床あたり6.4㎡から8㎡を超える広くゆったりとした療養環境を提供することが可能となりました。外来はこれまでの6ブースから10ブースおよび処置室、化学療法室、フットケア室と倍以上に拡張しま



した。さらに1.5テスラのMRIを設置し、手術室は2室から4室に拡張し、内視鏡室も同時に複数の検査が行えるようにベッドを2列配置としました。今後は旧本館を取り壊し、駐車場を含む病院エントランスを整備し、最終的なグランドオープン今年春になる予定です。

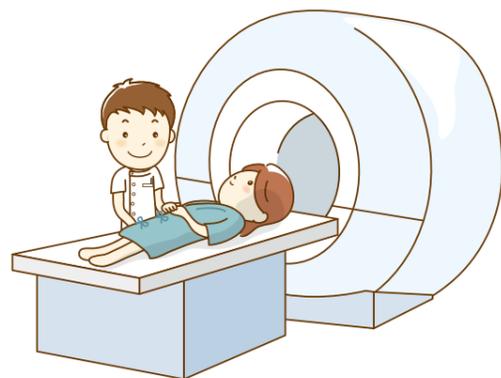


健診センターより

9月の病院リニューアルと同時に、健診室も健診センターとして新たにスタート致しました。設備も一新し、落ち着いた雰囲気の中で健康診断をご受診頂けるようになりました。

越谷市西部地区の中核病院として、安全で良質な医療を提供し、地域の人々の信頼していただけるよう目指しております。地域住民の健康を確保するために、人間ドック・生活習慣病健康診断・市健診を通して病気の早期発見や生活習慣病の予防に取り組んでいきます。

健康管理課 萩原 章



発熱外来に寄せて

例年は年の暮れが近づくとともに、お決まりのようにインフルエンザの流行が本格化してまいりました。患者さんたちも私達医療スタッフも、「また今年もか」と思いながらも予防策や治療対応に追われて慌ただしく時を過ごしたものです。

ただ、今年は違います。いつものインフルエンザは影を潜め、新型コロナという新たな難敵が我々の前に立ちはだかり、勢力を拡大しつつあります。

最近になって多くの病院が発熱外来というものを開始しています。当院もその一員です。

ところで、発熱外来とはどんなもので、何を意図しているのでしょうか？

端的に言えば、新型コロナ及びインフルエンザに対する初期対応です。

当院の発熱外来では、ここ数日以内に37.5℃以上の熱があった患者さんに対して、新型コロナの抗原およびインフルエンザの抗原を検査します。インフルエンザの抗原陽性の患者さんに対しては、従来通りインフルエンザに対する治療を行います。問題は新型コロナです。新型コロナ抗原陽性であれば、新型コロナ感染の可能性が非常に高くなります。この場合は保健所に依頼して直ちにPCR検査を行います。PCR陽性であれば、新型コロナ感染確定となり、指定病院への入院や指定宿泊施設への入所となります。ちなみに当院は指定病院ではないため、当院への入院はできません。新型コロナ抗原陰性であれば、新型コロナ感染の可能性は非常に低くなります。ただし注意事項として、発症2日目から9日目あたりに検査することが望ましい、ということをお覚えておいてください。

皆さんに周知しておいていただきたいのは、新型コロナは発症しても即座に悪化するわけではない、ということです。大体発症してから7日から10日後に急に悪化することがある、と一般的には言われています。つまり発症してから数日は、後に重症化する人も含めてほとんどの人が比較的軽い症状である、ということになります。早期の診断が極めて重要、ということになります。2、3日しても熱が下がらない場合は速やかに検査を行い、仮に新型コロナ感染であったとしても早期に治療介入をすることにより、重症化を食い止め、なるべく速やかに治癒させることが可能になることでしょう。

確かに新型コロナは厄介なウイルスです。しかし、一番いけないのは放置して悪戯に悪化させることです。これは新型コロナだけでなくすべての疾病に関して共通して言えることなのです。

皆さんにお願いします。発熱が続きそうな時は、遠慮なく発熱外来にご相談ください。先にも述べましたように、新型コロナをできるだけ早く診断することが、あなた自身、そしてあなたの大切な人達を守ることに繋がるのです。

内科医 中川 晃

医師紹介

院長 吉永圭吾 (よしなが けいご) 外科

外科

外科部長 井出明毅 (いで あきたけ)
宮田大士 (みやた たいし)
原朋広 (はら ともひろ)

整形外科

整形外科部長 大堀正明 (おおほり まさあき)
木村和正 (きむら かずまさ)
渡邊正智 (わたなべ まさとむ)

内科

内科部長 中川 晃 (なかがわ あきら) 呼吸器科
桑原大彦 (くわはら だいひこ) 小児科
本郷進一郎 (ほんごう しんいちろう) 消化器科
箱島 明 (はこしま あきら) 消化器科
仲野 堅太郎 (なかの けんたろう) 呼吸器科
嶋田 智樹 (しまだ ともき) 消化器科
尾辻 尚龍 (おつじ なおたつ) 呼吸器科

泌尿器科

泌尿器科部長 青木 慶一郎 (あおき けいいちろう)
菅原 基子 (すがはら もとこ)